

五輪目指しジャンプ

MTB山本さん監修コース完成

【幕別】マウンテンバイク (MTB) で2大会連続五輪に出場している町出身の山本幸平さん (29) =TREK FACTORY—国際自然環境アウトドア専門学校、帯広農業高出=が監修し、町が明野ヶ丘公園 (町明野496他) に整備を進めてきた「MTBミニコース」が完成した。23日には子供向けの記念体験教室を開く。



整備されたMTBコース。こぶなどもしっかり作られている

コースは1周約400メートルあり、6つのこぶと、2カ所のジャンプコーナーを設けた。ジャンプのうち1カ所は公園の傾斜を利用したバンクを越えた場所であり、「スピードが増し、ジャンプが可能」(町土木課)という。利用は無料。同公園でのコース整備は昨年、「地元から自転車人口の裾野を広げたい」と考える山本さんが、当時の岡田和夫町長に要請したのがきっかけ。山本さんにとって同公園は高校時代の練習場の一つだった。

幕別・明野ヶ丘公園 23日に体験教室

山本さんは国内外のレースの合間を縫って何度か現地を訪れ、MTB愛好者の声を聞き、第1段階として、以前は「モトクロスコース」だった場所の整備に取り組みことにした。町は新年度予算で30万円を計上。7月に入って土を盛ったほか、水はけを良くするなど整備を進めた。山本さんは海外での大会が続いており、当初は一時的に日本へ戻る7月に完成セレモニーを行う計画だったが、スケジュールなどが合わず実現できなかった。

23日の体験教室は完成記念イベントとして開く。時間は午前9時〜同11時半。世界選手権に出場経験があり、山本さんがMTBを始めるきっかけをつくった幼少期の指導者で、今回のコース造成にも協力した佐藤稯さん(音更)がインストラクターを務める。対象は中学生以下(自転車に乗れば小学生以下でも可)。参加無料。

町の寺田治土木課長は「海外的コースにもあるような、ジャンプコーナーも備えた。初心者から上級者まで利用できる。一気に複数の整備は難しいが、まずはこのコースを楽しんでほしい」と話している。

コースを紹介する案内看板も近く設置する。教室の参加申し込みは町教委社会教育係(0155・54・2006)へ。締め切りは17日。

(佐藤いづみ)